



社協だより

199号

令和4年4月1日

発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会

〒811-3437 宗像市久原180
メイトム宗像2階
TEL 0940-37-1300

子ども居場所づくり事業

二丁目小学校



池野地区の公園通り二丁目公民館を拠点とした市民団体「二丁目小学校」。今回は、この「二丁目小学校」の活動について、副代表の馬場さんに話を伺いました。

17メートルのそうめん流し (コロナ禍前)

活動のきっかけ・目的は？

「子どもたちを地域で守り育てていきたい!!」地域の公民館を活用し、子どもたちと地域のみなさんがふれあい、つながる居場所づくりを：という目的で「二丁目小学校」の活動が始まりました。

活動内容は？

■活動場所／公園通り二丁目公民館とその周辺
■活動日／小学校休業日など、年間5回程度
■活動内容／「疑似小学

活動の効果は？

この活動を通じて、地域の公民館が「第二の小学校」として、子どもたちが安心して過ごせる居場所として認知され、友人が増え、顔見知りの大人もできました。また、活動に参加する



大人も一緒にトランプ

コロナ禍前

2020年2月以降、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、当初の計画の半分ほどの開校となりました。公民館が使えない時期は、スタッフ同士SNSを使って開校の可否を話し合いました。

「二丁目小学校」を通じて世代間交流が、子どもと大人のどちらにも刺激となり、横のつながりがひろがり、地域の中で支え合う関係性ができてくるといいなと思います。また、子どもたちの居場所とともに、地域の高齢者の居場所にもつながりたいと思います。

コロナ禍



ハーベキュー給食

給食は、コロナ禍前は子どもたちが作るメニューでしたが、密になることや食材の共有化を避けるため、配布型の給食に切り替えたり、公民館内や隣接の公園を使ったり、遠足のような昼食タイムにしたりと工夫しています。

令和3年度 福祉ボランティア養成講座、開催！

ボランティア活動及び福祉教育の推進と啓発の一環として、福祉ボランティア養成講座を開催しています。

3月1日(火)・3日(木)の2日間、産業カウンセラーの原摩利香さんを講師に迎え、福祉分野や対人支援ボランティア活動に必要な「互いの理解を深めるコミュニケーション」について学びました(受講者17人)。

初日は、心をほぐすアイスブレイクからはじまり、性格のタイプ別に分かれ、新しい視点で自分の特性を生かすことや、人と人が双方向で考えを伝えることなど、コミュニケーションの基礎を学習。

2日目は、ボランティアの基本を学習。その後、自分を知ることと相手に関心を持ち、違いを認め合うことで、他者と深くつながるコミュニケーションスキルを学びました。

受講者からは、「コミュニケーションにおいて、送り手と受け手の相互努力も大事だ」という点が心に残った、「グループワークで自分自身が認められた感じがとても新鮮だった。自分も相手も大事にしながらボランティア活動をしていきたい」など、多くの感想が寄せられました。



「共通点探し」のワークで盛り上がりました。



良いところ探して伝え合いました。



福祉バス貸出事業廃止のお知らせ

これまで福祉団体やボランティア団体等が研修や外出行事の際に、福祉バスを貸し出してきました。しかしながら、バスの老朽化による維持管理コストの増加や貸出に関連する法令順守を徹底するため、令和4年3月末をもってバス貸出事業を廃止しました。

これまでバスを利用していただいたみなさまに感謝申し上げますとともに、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



**オレンジカフェを開こう
という人や団体も、
まずはお知らせください**

地域で活動しているボランティア団体や福祉会、事業所と協力しながらオレンジカフェを開催しています。感染症対策を踏まえたオレンジカフェの実施方法、運営に興味関心があるという相談も随時受け付け中です。オレンジカフェを実施するために必要な茶菓子代など経費の一部に対して利用できる助成制度を設けています。

実施要項や申請書類は市社協ホームページからダウンロードできます。詳細は、市社協にお知らせください。

令和3年度をふり返って

長引くコロナ禍の影響で、集う機会が限られる日々が続いています。そのような中、オレンジカフェやRUN伴（らんとも）*など、認知症にちなんだイベントの多くが計画通りに進まず、やむを得ず中止に至ったものもありました。一方、地域ボランティア団体や小中高校及び大学などで「認知症サポーター養成講座」、認知症サポーター向けの「ステップアップ研修会」、認知症のある本人と家族のみなさんによる「本人ミーティング」、認知症のある人とその家族・オレンジカフェ実施団体・認知症地域支援推進員等が出席し、互いの思いや考えを出し合う「オレンジカフェ情報交換会」を開くことができました。

「認知症になっても、住み慣れた土地で、普段通りに暮らしていきたい。」これが、認知症のある人やその家族の思いです。コロナ禍になり、人とのつながることが阻まれ、誰しも孤立するリスクが高まっています。同じ地域で生活する仲間同士「どこまで気かけ合う関係性を築くことができるか」が『住みよいまち 宗像』の実現を左右するのではないかと今まで以上に感じています。

新型コロナウイルス感染症対策方法も日進月歩で進んでいます。本人や家族、ボランティア団体、認知症サポーターのみなさんといっしょに情報交換し合い、試行錯誤しながら集いの場を実行しようと挑戦し続けています。今年度も各イベントの開催を計画しています。開催が決まり次第、随時市社協ホームページやフェイスブックなどでお知らせします。

*RUN伴（らんとも）とは…認知症になっても安心して暮らしている街をめざして、認知症の人と共にタスキをつないでいくリレーイベントです。



認知症サポーターステップアップ研修会



認知症サポーター養成講座



オレンジカフェ情報交換会

開催中！本人と家族のおしゃべりひろば～それでもいい！～

市では、認知症の人の視点を重視した地域づくりを具体的に進めるために、本人ミーティング「おしゃべりひろば～それでもいい！～」を毎月1回開催しています。本人と家族のみなさんがざっくばらんに集まって、思い思いの話をしています。「身体を動かしたい」「お出かけしたい」という希望も実行しています。ぜひ、息抜きにお越しください。

- 日時：毎月第3金曜日 13:30～15:30
 - 場所：メイトム宗像内会議室など
 - 対象：軽度認知障がいまたは認知症のある本人、その家族
 - 料金：無料
 - 申し込み・問い合わせ先：市社会福祉協議会 ☎(37)1300
- ※新型コロナウイルス感染症拡大状況によって、中止または会場を変更することがあります。



本人ミーティング「それでもいい！」。グローバルアリーナにて。

今年度の日程	4/15・5/20・6/17・7/15・8/19・9/16・10/21・11/18・12/16 令和5年 1/20・2/17・3/17
--------	--

令和4年度 ボランティア活動保険 更新・加入受付中

日本国内でのボランティア活動中に起こりうるさまざまな事故に対する備えとして、「ボランティア活動保険」の手続きをしています。

「基本プラン350円」、「天災・地震補償プラン500円」の2つに加え、「特定感染症重点プラン550円」を新設し、新型コロナウイルス感染症への補償を拡充します。

手続きの詳細等はセンターにお問い合わせください。

■受付・問い合わせ先 同センター

ボランティアセンター通信

土日曜日 祝日を除く午前8時30分～午後5時

メールアドレス ☎(37)4100 ☎(37)4101
v-net@syakyo.munakata.com

ホームページ

令和4年度 手話講習会 受講者募集

令和4年度の手話講習会を開催します。日常生活でよく使う手話が楽しく学べる講座です。指導者には聴覚に障がいのある人もいます。手話がはじめてでも大丈夫。手話を学んであなたの気持ちを伝えてみませんか？

- 金曜コース 時間：13:30～15:30 会場：玄海コミセン
4月8日スタート 指導グループ：玄海手話サークル ゆび
- 土曜コース 時間：13:00～15:00 会場：メイトム宗像
4月9日スタート 指導グループ：手話サークル シュワッチ
- 火曜コース 時間：19:00～21:00 会場：メイトム宗像
4月12日スタート 指導グループ：手話サークル シュワッチ

- 開催期間 令和4年4月から翌年3月までの1年間
- 受講料 1年間で500円。テキスト代として別途200円程度が必要。
- 申込・問い合わせ先 同センター

*まずは見学だけでも大丈夫です。「希望コース」「氏名」「住所」「年代」「連絡先」をお知らせ下さい。
*新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止または時間変更となる場合があります。



ご寄付 ありがとうございます

- 【香典返し】敬称略
- ・(故)屋形妙香 (大島)
 - ・(故)河野卓造 (大島)
 - ・(故)松永貴志 (朝町)
 - ・(故)佐藤まさよ (自由ヶ丘南)
 - ・(故)早川静子 (池田)
 - ・(故)縄田英子 (鐘崎)
 - ・(故)入江富子 (上八)
 - ・(故)内田信 (東郷)
 - ・(故)松尾幸 (平井)
 - ・(故)岩瀬清美 (鐘崎)
 - ・(故)原一光 (吉留)
 - ・(故)東房テルヨ (朝町)
 - ・(故)入江禮子 (鐘崎)

市社会福祉協議会では、随時寄付を受け付けています。振込や現金書留等でも受け付けが出来ますので、お問い合わせください。地域福祉の推進のために、ご協力をよろしくお願いいたします。

【二般寄付】
・赤間賢クリニック腎友会
(令和4年2月28日受付分まで)

社協だよりは、偶数月の1日号です (年間6回)

社会福祉法人 **宗像市社会福祉協議会**

大島支所 宗像市久原180番地メイトム宗像内 ☎(37)1300
ホームページ http://syakyo.munakata.com/ 宗像市大島1809番地32ふれ愛センター内 ☎(72)2294
メール info@syakyo.munakata.com

本会は、むなかつたタウンプレスを音にして届ける「声の広報」活動を実施しています